

浸水用消毒薬について

名古屋市では浸水被害時の衛生対策として、消毒薬（クレゾール石けん液またはオルソ系乳剤）を配布しています。

水が引いたら…

消毒前の水洗いが大切です。

手順1 不要なものや汚泥などを片付ける。



手順2 浸水した場所を水で洗い流す。



手順3 必要に応じて*消毒薬を使用する(裏面参照)。

※『必要に応じて』とは、河川の水や汚水に浸かったときなどを指します。



《消毒薬を使用される前に》

- ① 配布している消毒薬は、使用后しばらく臭いが残ります。
- ② 消毒薬に記載されている使用上の注意に従ってください。

消毒薬の使用法

【消毒薬の種類】

床上浸水の場合



クレゾール石けん液
500mL

床下浸水の場合

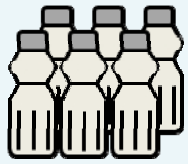


クレゾール石けん液100mL
または
オルソ系乳剤100mL

【薄め方と使い方】

※作業中は、長袖、長ズボン、メガネ、マスク、ゴム手袋などを着用してください。

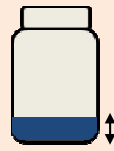
水道水 3リットル



500mL
ペットボトル
6本分の水道水



クレゾール石けん液
(33倍希釈)



$\frac{1}{5}$ 本

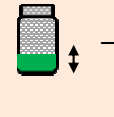
500mL 瓶



1本

100mL 瓶

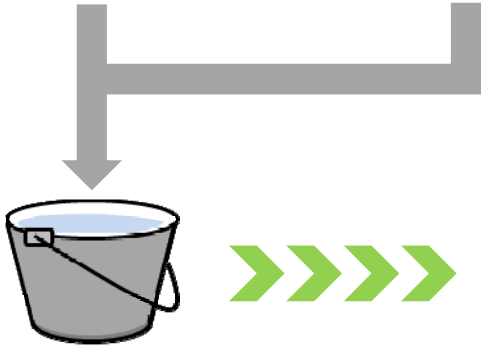
オルソ系乳剤
(100倍希釈)



$\frac{1}{3}$ 本

100mL 瓶

※消毒薬の種類によって薄め方が異なります。



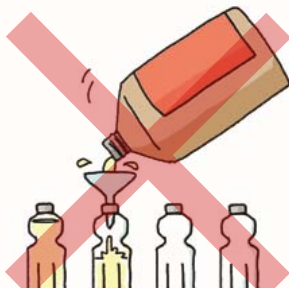
雑巾を消毒薬に浸し、
しぼってからふきましょう。



ジョウロなどで
まきましょう。

【注意事項】

小分けしない!



誤飲事故が起こる
危険性が高まります。

放置しない!



乳幼児の手の届かない場所で、
食品と別に保管しましょう。

直接さわらない!



皮膚についたときは、水で
十分洗い流しましょう。